調査を使った掲示物とキャッチコピー

北海道教育委員会　令和 8 年度公立高等学校入学者選抜　国語

北海道教育委員会　二次利用条件

対象ページを抜粋し、出典表紙を追加。

https://www.koukou.hokkaido-c.ed.jp/gakuryokukensa/r08gakuryoku/r08nyuusi_kokugo.pdf

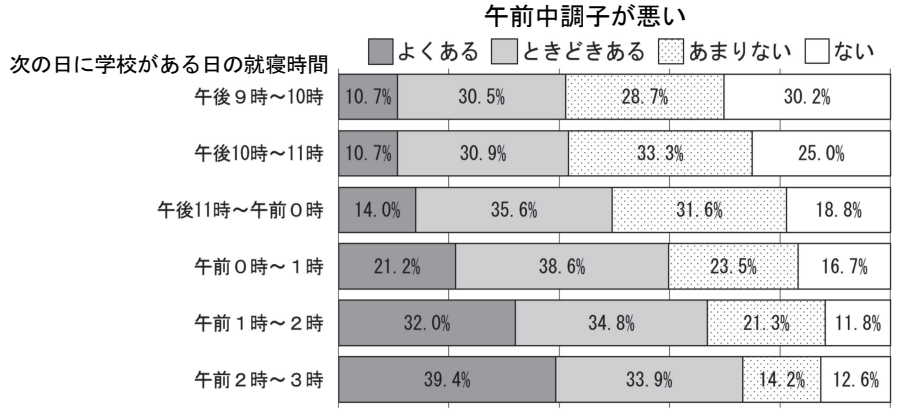
https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gks/SecondaryUse.html

四

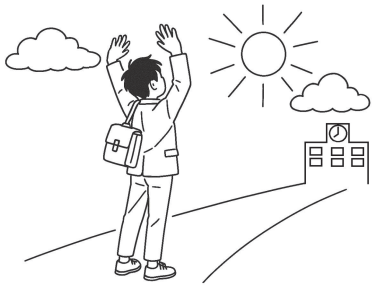
K中学校の保健委員会では、全校生徒に「早寝早起き」を呼びかける取り組みを行うことになり、和田さんは、文書作成ソフトを用いて掲示物を作成することになりました。次は、作成している途中の掲示物です。これを読んで、問いに答えなさい。（配点　20）

なぜ早寝早起きが大切なの？

【調査】就寝時間と体の健康の関係（中学生）



「睡眠を中心とした生活習慣と子供の自立等との関係性に関する調査」（文部科学省 2014年度）より



調査の結果から

皆さんは、睡眠不足が原因で授業に[1]集中できないことがあると思います。

上の調査からも、[2]早く寝た方がよいことがわかります。

このように、睡眠と体の健康は、密接につながっているのです！

問一　和田さんは、掲示物の［　　］に、早寝早起きが大切な理由について説明する文章を書きました。［　　］に入る文章になるように、**ア**～**エ**を適当な順に並べなさい。

ア　したがって、普段から早寝早起きをすることで、勉強や運動で自分の力を最大限に発揮することができるのです。

イ　この調整をくり返すことで調子が整い、昼間に脳と体が元気に動き、成長に大切なホルモンも出るようになります。

ウ　地球にいるほとんどの生き物は、「体内時計」というしくみをもっていて、時間や季節を感じ取っています。

エ　中でも、人間の体内時計は二十四時間より少し長いので、朝起きて太陽の光を浴びることで二十四時間に調整しています。

問二　次は、保健委員会で行われた、掲示物の「調査の結果から」の部分についての【話し合いの場面】です。これを読んで、⑴、⑵に答えなさい。

【話し合いの場面】

和田さん　掲示物の「調査の結果から」に文章を入れてみたのだけれど、どうかな。

谷　さん　最初の文は、誰にでも心当たりがあることだから、共感してもらえるね。そうだね。文末を問いかける表現にすると、もっとよくなるのではないかな。

藤本さん　なるほど。では、二文目はどうかな。ここでは、調査の内容に触れてみたよ。

和田さん　早く寝た方がよい理由を伝えるには、調査からわかる傾向をもう少し細かく分析して書くとよいと思うよ。

谷　さん　そうだね。そうすると、さらに説得力のある文章になるね。

和田さん　ありがとう、直してみるね。

⑴　【話し合いの場面】の内容を踏まえ、――線1を、解答欄に示した表現につなげて書き直しなさい。

⑵　【話し合いの場面】の内容を踏まえ、――線2を、四十字程度で書き直しなさい。

問三　次のX、Yは、掲示物の［　　］に入れる【キャッチコピー案】です。あなたは、XとYのどちらがよいと思いますか。あなたが選んだ記号を、解答欄の［　］に書き、その上で、あなたがそのキャッチコピーを選んだ理由を、次の条件1～3にしたがって書きなさい。

条件1　解答欄に示した書き出しの文の後に一文で書くこと。

条件2　XとYのそれぞれの表現の特徴を書くこと。

条件3　選んだ案の表現の効果について書くこと。

【キャッチコピー案】

X

早寝早起き
～私のカラダ、ととのう～

Y

早寝早起き
～調子整え引き出せ君の可能性～